

新型コロナウイルス感染拡大に伴う

市内「卸・小売業、宿泊・旅館業、飲食店」事業種別限定経済影響

緊急アンケート調査 報告書

令和2年6月8日

富良野商工会議所

令和2年5月28日実施

「卸・小売業、宿泊・旅館業、飲食業」事業種別限定緊急アンケート調査

調査方法 FAX送信・返信回答による調査
調査期間 5月28日～6月4日（返信期限）
調査対象件数 246件
返信回答件数 42件（回答率 17.1%）
実施団体 富良野商工会議所

＜調査結果による考察＞

道内で1月28日に第1例目の新型コロナウイルス感染者が発生後、全道の広い地域で発生し始め、北海道知事は週末の外出を控えるようにと「新型コロナウイルス緊急事態宣言（2月28日）」を公表したこと、市内宿泊施設での相次ぐ予約キャンセルが出始めた。

4月12日、第2波とも言える感染拡大危機の早期収束させるため、北海道・札幌市が緊急共同宣言。5月6日までの間、札幌市との不要不急の往来を控え、北海道内における繁華街の接客を伴う飲食店等への外出自粛が要請された。

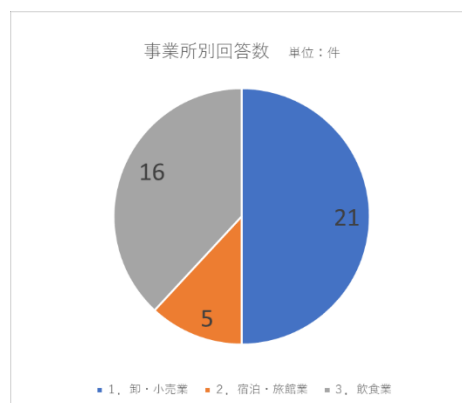
今回のアンケートと調査結果にも、これまでの感染拡大防止に係る経過を踏まえ、卸・小売業、飲食業店舗には3月より来客数が減少、比例して販売額の減少を誘発していることが表れている。

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う外出・消費行動自粛による消費者、観光入込客数の減少は、宿泊・旅館業など観光関連産業のみならず、観光関連施設への商品を納入している卸・小売業、そして、飲食業など多様な業種に幅広く大きな影響を与えていることが推測される。

今回、各事業者具体的な減少販売額についてアンケート調査を実施。回答、回収率の低調は、その調査項目上、具体的販売減少額の聴取りが敬遠された影響が大きいと推測する。

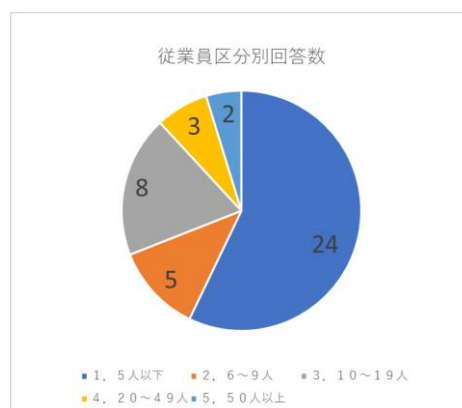
設問1. 以下の事業種別の選択をお願いします。

	回答数	備考
1. 卸・小売業	21件	
2. 宿泊・旅館業	5件	
3. 飲食業	16件	
計	38件	



設問2. 以下の従業員数別の選択をお願いします。

従業員区分	回答数	備考
1. 5人以下	24件	
2. 6～9人	5件	
3. 10～19人	8件	
4. 20～49人	3件	
5. 50人以上	2件	
計	42件	



設問3. 新型コロナウイルス感染拡大による影響について

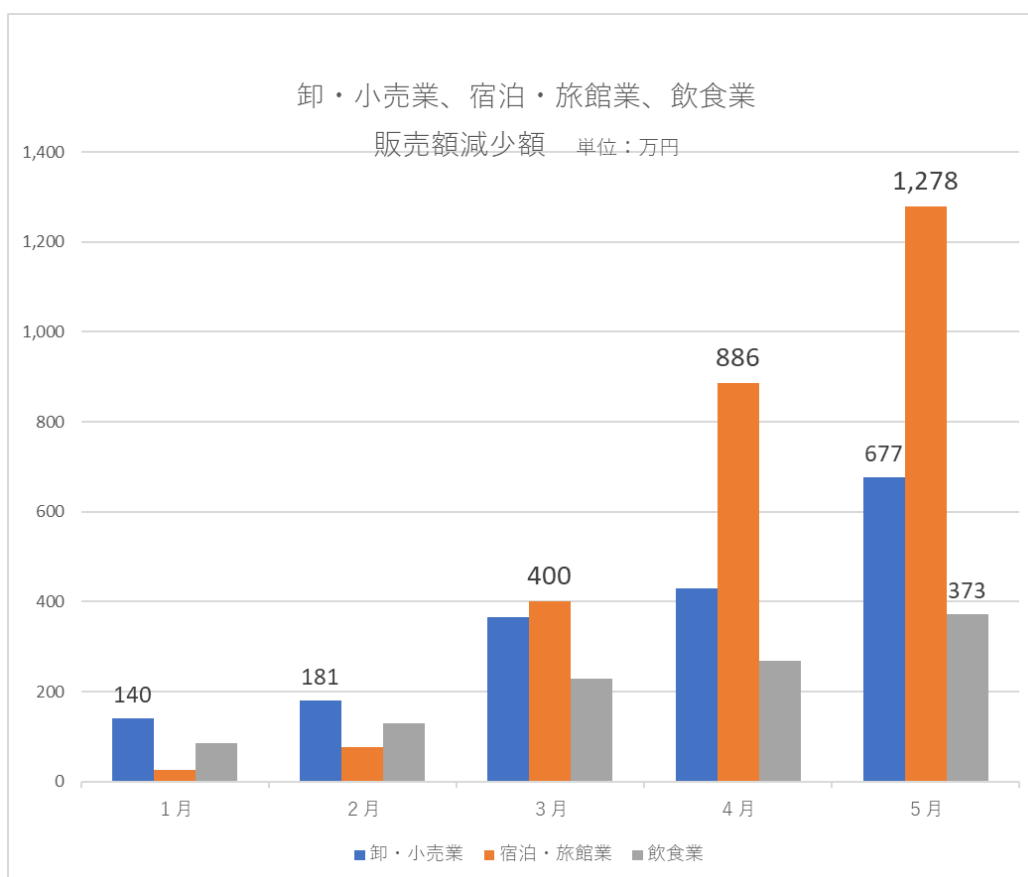
事業別により回答数値に幅があることから回答の平均値により、来客減少率・販売額減少率・販売額減少額を検証する。

下記のグラフは、1月から5月間の前年同月比の販売減少額を、卸・小売業、宿泊・旅館業、飲食業毎の回答をグラフ化した。

額は各事業者の回答平均値である

5月でみると、卸・小売業では前年同月で比べると	677万円/月	減収
宿泊・旅館業では	1,278万円/月	減収
飲食業では	373万円/月	減収

となっている。

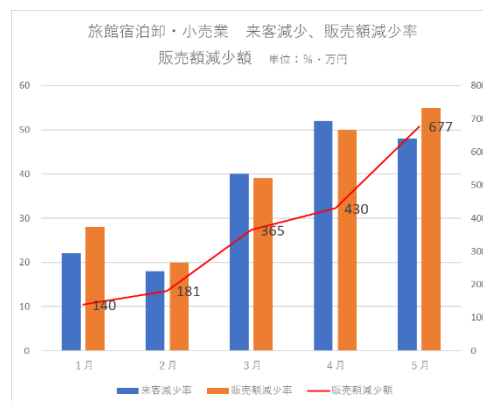


＜卸・小売業＞ 平均値

	1月	2月	3月	4月	5月
来客減少率 (%)	22	18	40	52	48
販売額減少率 (%)	28	20	39	50	55
販売額減少額 (万円)	140	181	365	430	677

来客数及び販売額減少共に、3月は前月2月の2倍近く減少し、4月、5月は前年同月比50%以上の減少率となっている。

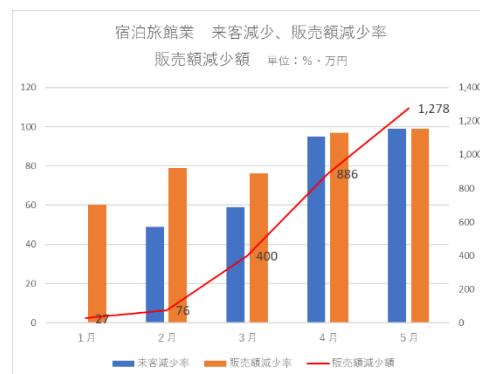
3月の販売額は、前月2月の2倍近く365万円減収、5月は677万円の減収となっている。



＜宿泊・旅館業＞ 平均値

	1月	2月	3月	4月	5月
来客減少率 (%)		49	59	95	99
販売額減少率 (%)	60	79	76	97	99
販売額減少額 (万円)	27	76	400	886	1,278

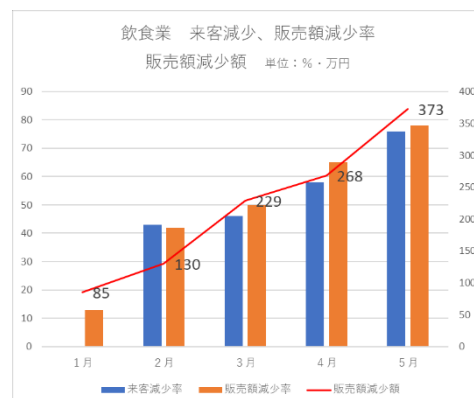
来客数は2月、3月が約50%で推移していたが、4月から95%以上の減少と、宿泊予約キャンセルの影響が数値となって表れている。販売額は1月から減少し4月、5月は約100%減少となり、3月からの販売額減少額は大幅な減少となり5月には1千万円を超えている。



＜飲食業＞ 平均値

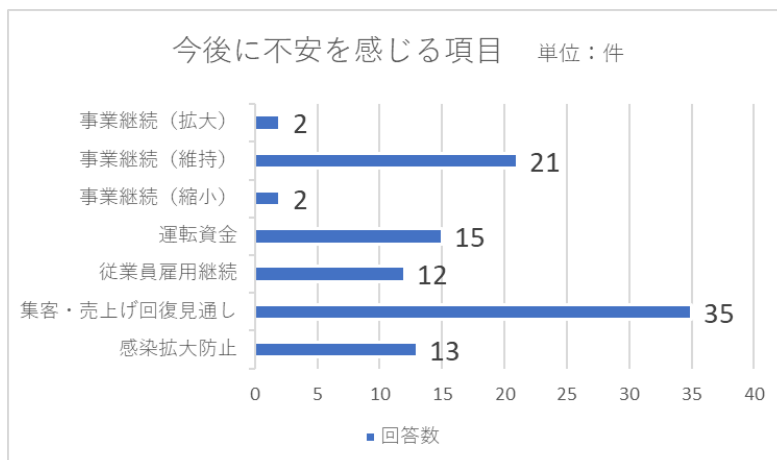
	1月	2月	3月	4月	5月
来客減少率 (%)		43	46	58	76
販売額減少率 (%)	13	42	50	65	78
販売額減少額 (万円)	85	130	229	268	373

来客数は、2月から約50%前後減で推移していたが、5月には75%以上減少と上昇した。その結果、販売額も比例し減収となり、5月の販売額は370万円を超える減収となっている。



設問4. 今後に不安を感じている項目（複数回答可）

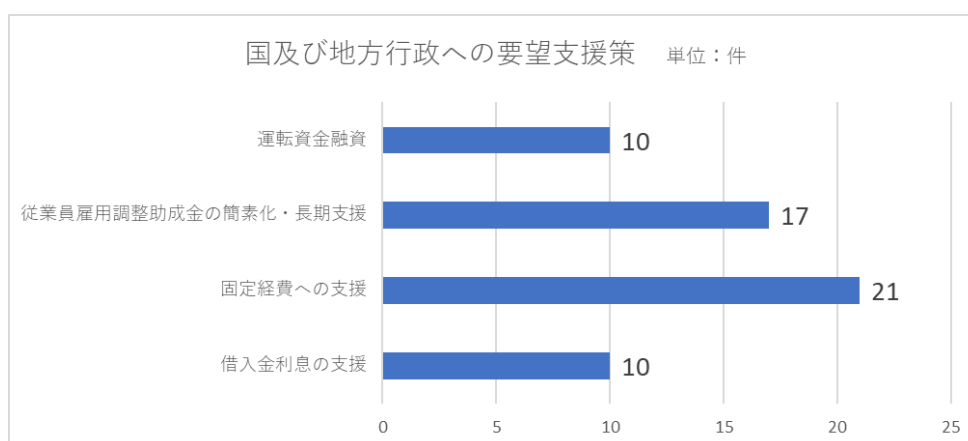
	回答数
1. 事業継続（拡大）	2
1. 事業継続（維持）	21
1. 事業継続（縮小）	2
2. 運転資金	15
3. 従業員雇用継続	12
4. 集客・売上げ回復見通し	35
5. 感染拡大防止	13



回答結果からは、今後の、集客・売上げ回復の見通しから、事業継続維持と運転資金への不安を抱えている状況が推測される。

設問5. 国及び地方行政に要望したい支援策（複数回答可）

	回答数
1. 運転資金融資	10
2. 従業員雇用調整助成金の簡素化・長期支援	17
3. 固定経費への支援	21
4. 借入金利息の支援	10



回答結果からは、固定経費への支援と従業員雇用調整助成金の簡素化・長期支援を求める回答が多い結果となっている。

設問6. 支援等について要請・要望（自由回答）

- ・パート・アルバイト生活者への支援。
- ・電気、ガス、水道の長期支援。
- ・感染対策用のビニールシート・アクリル板、除菌剤等の配布。
- ・市でテイクアウト可能店舗のアピールや売上げ増額につながる取組を。
- ・夏以降のインバウンドの集客が不安です。観光、農業が主幹産業である富良野では、是非、この災害に向け市の本気度を見せてほしいです。
- ・市民の営んでいる事業が困っている際に、市庁舎に当てる資金があるのなら、そこに注入し市民の不安を取り除き信頼を得る時だと思います。
- ・国の持続化給付金、定額給付金で個人事業主はたいへん助かります。しかし新型コロナウイルスの「第2波」が訪れると乗り越えられるか分かりません。
- ・自粛が解除されましたが客は遠のいた状態です。お客さんが戻ってくる雰囲気は感じ取れません。
- ・失業者が家族ごと市外へ引越してしまわないように支援（家賃・小中高校費等）や受入企業への助成が必要。今後、人口減少への加速化に不安を感じる。
- ・観光地に特化した政策→施設の換気システムや室内改修への助成。
- ・富良野市全体の観光入り込みをコロナ前の1.2倍を目指した政策をうってほしい。（5年以内）。
- ・富良野市の財政（将来的）が不安。
- ・税金免除。
- ・マスク・アルコール消毒品等の現物配布（市役所の備品マスクはどうなっているのか明確にして欲しい）。
- ・雇用調整助成金の支給が早いと助かります。立替が大変です。
- ・家賃補助受けなかった店舗所有者への支援（家賃減額してるオーナーが殆どだと思います）。
- ・コロナウイルスが終息し街に活気が戻ることを願うのみです。
- ・小売店ですが、市内の宿泊施設、飲食店に多く納入していますが、2月～5月は95%減です。
- ・固定経費の支払いにも深刻な有様です。
- ・個人客のみの売上げだけが頼りです。
- ・当店取扱商品の中で特定の商品が道内外、各観光地物産店への納入が止まっています。並びに輸出他も昨年と比べ話を白紙に戻り目途が立たない状況です。
- ・各観光施設・店舗のコロナ対策整備支援（世界に先駆けて安心宣言を掲げられる設備の充実）
- ・ワン・ワレット政策、富良野市の財布は一つ。行政は地元消費、地元発注で税収を増やすという経済的意識を徹底した政策をたてるべき。
- ・現在の飲食クーポンの期間延長を嘆願します。
- ・事業規模に応じた継続支援金を折に検討してもらいたい！法人一律200万円ではあまりにも支援する策として愚策です。
- ・経済復興への具体的な政策。
- ・雇用調整助成金の簡素化。雇用調整助成金の特別措置期間の延長を是非
- ・感染拡大防止のために策を講じるにも資金が必要となります（考えているのはビニール製のロールスクリーンやPVCの仕切りなど・・・）
- ・広い店ならまだ良いのですが、これから先きっと皆さん必要になるはずで。新北海道スタイルを実現するための投資に助成金が出たら、テレワークが困難な私たちのような業種も積極的に新スタイルへ移行できると思いました。席と席の間に下げるロールスクリーンはサイズによりますが1本2～3万円です。
- ・アウトドア以外の飲食など支援はあるのに、アウトドア事業者への支援がないので、既に複数の会社が廃業している。これからの団体営業に大きな不安。

<アンケート調査書>

令和2年5月28日 緊急調査

関係会員事業者 様

新型コロナウイルス感染拡大に起因する「インバウンドの減少」「宿泊・ツアーのキャンセル」「外出行動自粛」や「感染拡大防止に係る休業要請」に起因する、観光関連産業、卸・小売業や飲食業での大幅な売上減少・減収などにより、市内経済への影響が深刻化しております。緊急ではありますが、**今後の支援要請・要望活動の基礎データ**として、関係会員事業者の皆様を対象として「経営影響調査」を実施させていただきます。会員皆様の生のお声をお聞かせ頂きますようご理解、ご協力をお願い致します。

設問1. 以下の事業種別の選択をお願いします。(回答項目に○印を)

1. 卸・小売業 2. 宿泊・旅館業 3. 飲食業

設問2. 以下の従業員数別の選択をお願いします。(回答項目に○印を)

1. 5人以下 2. 6～9人 3. 10～19人 4. 20～49人 5. 50人以上

設問3. 新型コロナウイルス感染拡大による影響について

	1月	2月	3月	4月	5月
来客減少率 (%)					
販売額減少率 (%)					
販売額減少額 (万円)					

設問4. 今後に不安に感じている項目(複数回答可)

1. 事業継続 【見通しについて、該当項目に○印を <・拡大 ・維持 ・縮小 >を検討中】
2. 運転資金
3. 従業員雇用継続
4. 集客・売上げ回復の見通し
5. 感染拡大防止「新北海道スタイル」への対応
6. その他(自由回答:)

設問5. 国及び地方行政に要望したい支援策(複数回答可)

1. 運転資金融資
2. 従業員雇用調整助成金の簡素化・長期支援
3. 固定経費への支援
4. 借入金利息の支援
5. その他(自由回答:)

設問6. 支援等について要請・要望がありましたらご記入願います。

・

・

・

・

・

・

・

緊急アンケートは以上です。

富良野商工会議所 以下のFAX番号に**6月4日(木)迄返信**いただきますようお願い申し上げます。

返信先FAX番号 0167-22-3120

担当: 富良野商工会議所<専務理事>

<参考>旅客運送業への同様アンケート調査結果

令和2年6月1日実施

「旅客運送業」事業種別限定緊急アンケート調査

調査方法 FAX送信・返信回答による調査

調査期間 6月1日～6月4日（返信期限）

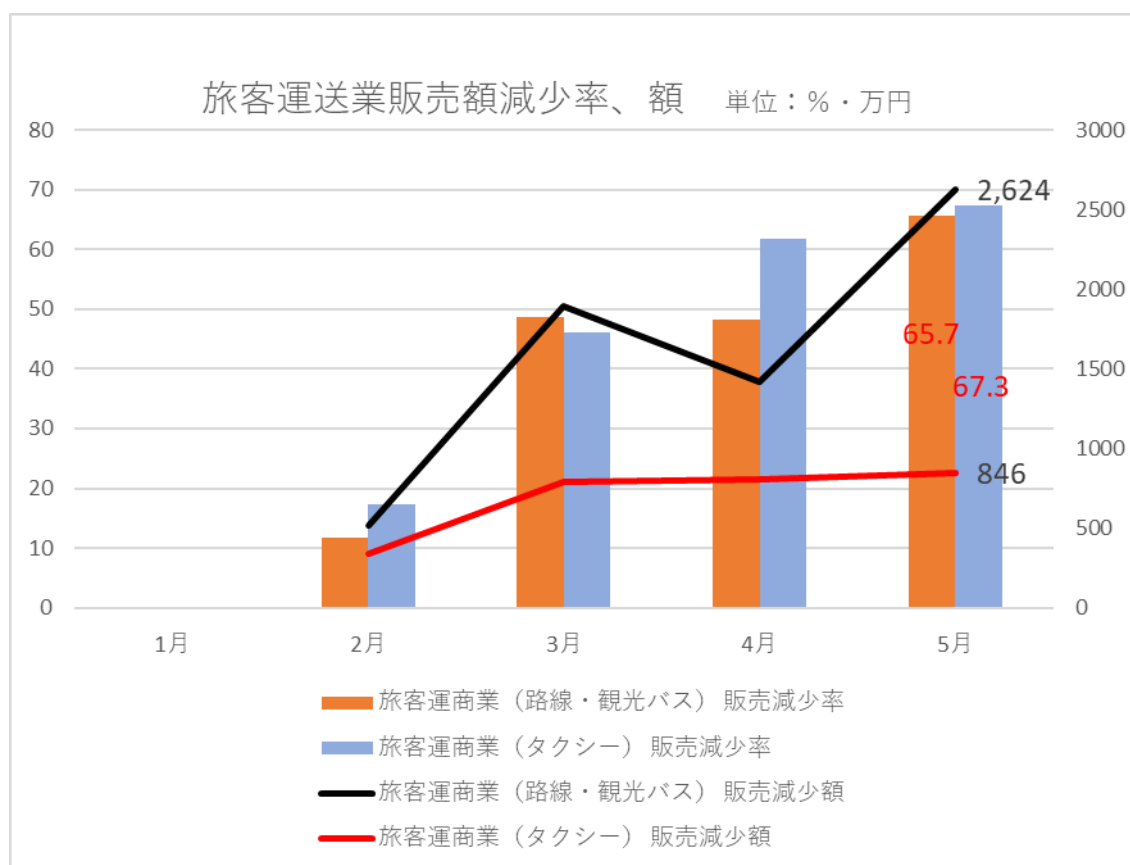
調査対象件数 4件

返信回答件数 3件（回答率 75%）

実施団体 富良野商工会議所

<調査結果による考察>

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う外出・消費行動自粛による消費者、観光入込客数の減少が、市内旅客運送業へ与えた影響について調査した結果、3月から50%近くの販売額の減少率となり、5月の減少率は65%を越え、比例して販売額の大幅な減収となっている。



設問6. 支援等について要請・要望（自由回答）

- ・社会保険の免除
- ・他の自治体でも公共交通インフラ維持のため様々な資金援助を行っている。夏場の入込みが50%以上減少が予想されるが雇用維持さえ困難となる。
- ・経費が大きい事業用車両減価償却費計上1年間停止措置（任意）
- ・運送収入減少への支援及び販売額拡大対策支援（例：記念乗車券等）